

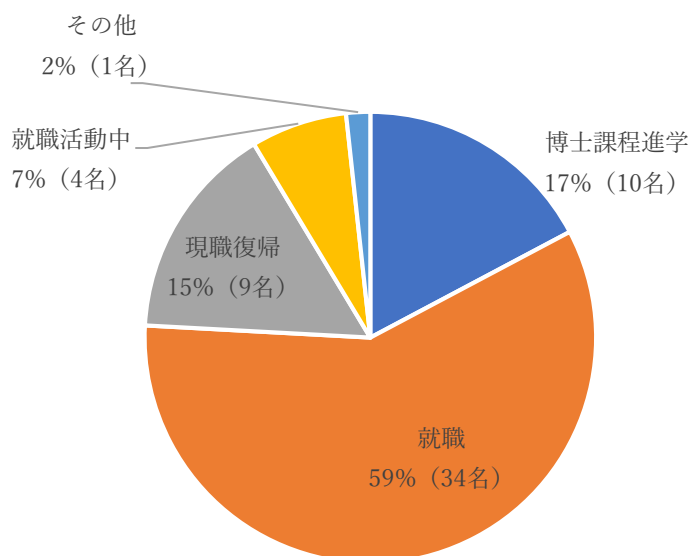
報道関係各位

日越大学第一期卒業生の91%が進学・就職

日越大学は、日越共同の人材育成プログラムとして、日本・ベトナム両政府の主導で準備が進められ、2014年7月にベトナム国家大学ハノイ校の7番目の傘下大学として設立が決定されました。

【第一期卒業生58名の進路】

日越大学では、2018年12月に第1期卒業生の進路状況調査を実施いたしました。その結果、58名のうち約91%にあたる卒業生が進学ないしは就職していることがわかりました。近年ベトナムにおいて、若年労働者の高失業率が社会問題となっている中で、新設大学による第1歩目としては、非常に優れた結果となりました。



日越大学第1期卒業生の進路状況

【日本の大学への博士課程進学者数が8名】

アジアトップの研究志向大学を目指す日越大学では、研究者の育成に注力してきました。日本側の支援大学による強力なバックアップもあり、第1期卒業生のうち17%にあたる10名が博士課程に進学し、そのうち8名が日本の大学の博士課程へ留学いたしました（3名は渡航準備中）。さらに、日本に留学をする8名のうち6名は文部科学省の奨学金を得た国費留学生として受け入れが決まっています。彼らは日本国内のトップ大学に進学し、経営学や環境工学といった高度な専門知識を学びます。

*日本国内の卒業生進学先：大阪大学・京都大学・神戸大学・筑波大学・広島大学・横浜国立大学・立命館大学

【3割が日系企業を就職先を選び、5名が日本本社採用】

日越大学の学生は日本企業への就職意欲が非常に高く、第1期卒業生の中で就職をした34名の学生のうち約35%にあたる12名が日系企業に就職いたしました。また、そのうち5名は日本本社で採用され、すでに日本国内で働き始めています。本調査では、就職・現職復帰をした卒業生を対象に、勤務している企業の業種・職種・勤務先を選んだ理由についてもアンケート調査を実施しました。

	業種	職種	勤務先を選んだ理由
第1位	教育 (37%)	教員 (19%)	勤務地 (51%)
第2位	サービス (11%)	エンジニア (16%)	業務内容 (49%)
第3位	建設 (11%)	営業 (9%)	企業の将来性 (37%)

第1期卒業生は、大学などの高等教育機関で研究や教育を行う道を選んだ学生が多く、ベトナムの教育界に多くの人材を輩出いたしました。また、北部出身の卒業生が多く約7割の卒業生がハノイで勤務しています。

【日越大学におけるキャリア支援】

日越大学は、ベトナムと日本の強みを活かし、持続可能な発展に貢献する先端技術及び学際科学の分野におけるアジアで最も威信のある研究志向大学となることを目指しており、今後も日本のトップ大学と連携しながら優秀な研究者の育成を推進いたします。

同時に、日本の産業界への人材の輩出も積極的にすすめ、日本企業の協力を得ながら、学内企業説明会・インターンシップなどの機会を創出し、学生と日本企業のマッチングの場を提供していきます。

2019年7月には第2期生82名が卒業いたします。採用意欲のある日本企業からのご連絡をお待ちしております。

日本とベトナム両政府で構想を進めている「日越大学」は、ベトナムの経済成長を担う人材育成等を目指し、ベトナム国家大学ハノイ校の傘下に、2016年9月に開校しました。現在、学部開設に先立ち、国際協力機構（JICA）が技術協力プロジェクトを実施し、7つの修士課程プログラムがハノイ市内のミーデイン・キャンパスで開講しています。

お問い合わせ

日本語対応（浅田） TEL (024) 7306 6001 内線 6003/Email k.asada@vju.ac.vn
携帯 (038)936 8812

英語・越語対応（Ms. Yen） TEL (024) 7306 6001 内線 60053/Email lh.yen@vju.ac.vn